

明日はこれを読もう

二見時代小説文庫

時代小説

シリーズ
開始から丸9年
“居眠り番”
いよいよ
—最終回!!

早見 俊 恩讐の香炉 居眠り同心 影御用30



源之助は元老中の白河楽翁と鉄砲洲の鰻屋で食事をした直後、何者かに襲われ昏倒。その隙に楽翁は貴船党を名乗る一団に拉致され、身代金として松平家の家宝「鳳凰の香炉」を要求される。奥女中が指定場所に香炉を運ぶが、香炉はいつの間にか贋物にすり替えられていた!

二見書房